

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	滑川町公共下水道整備計画												
計画の期間	平成 2 7 年度 ～ 平成 3 1 年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	滑川町												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	340	A	340	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C ／ （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H27当初)		(H31末)
1	下水道処理人口普及率を50.0%（H27）から53.0%（H31）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）	50%	%	53%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		H27	H28	H29	H30	H31													
		一体的に実施することにより期待される効果																	
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	滑川町	直接	滑川町	管渠（ 污水）	新設	滑川第6処理分区 汚水管 渠整備事業	管渠整備（A=12.1ha）舗装本 復旧	滑川町	■	■	■	■	■	110	—	
	A07-002	下水道	一般	滑川町	直接	滑川町	管渠（ 污水）	新設	滑川第7処理分区 汚水管 渠整備事業	管渠整備（A=26.0ha）舗装本 復旧	滑川町	■	■	■	■	■	90	—	
	A07-003	下水道	一般	滑川町	直接	滑川町	管渠（ 污水）	新設	滑川第4処理分区 汚水管 渠整備事業	管渠整備（A=6.6ha）舗装本 復旧	滑川町	■	■	■	■	■	50	—	
	A07-004	下水道	一般	滑川町	直接	滑川町	管渠（ 污水）	新設	滑川第5処理分区 汚水管 渠整備事業	管渠整備（A=23.9ha）舗装本 復旧	滑川町	■	■	■	■	■	70	—	
	A07-005	下水道	一般	滑川町	直接	滑川町	管渠（ 污水）	新設	滑川第8処理分区 汚水管 渠整備事業	管渠整備（A=3.3ha）舗装本 復旧	滑川町	■	■	■	■	■	20	—	
										小計							340		
										合計							340		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
【滑川町公共事業内部評価委員会】に基づき実施	令和2年11月
	公表の方法
	滑川町ホームページ
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道処理人口普及率が50%から55.4%に上昇したことにより、およそ1,750人が下水道を使用できるようになった。環境が整備されたことにより、安心、安全な暮らしを実現する生活環境を創造することに寄与できた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後も汚水の未普及対策を進めていくと共に、管渠についてストックマネジメント計画を策定し計画的な改築に努め、安全・安心なまちづくりに取り組んでいきたい。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	53%	下水道整備実施箇所周辺に住宅開発が盛んに行われたことにより、人口が増加し目標値を超えた。
	最 終 実績値	53%	